

## 令和3年度 学校運営協議会 議事録

### 第1回

○7月27日(火) 15:30~17:00

○本校会議室

### 次第

- 1 校長挨拶
- 2 協議会委員・事務局紹介と資料確認
- 3 会長選出 → 山下委員を会長に選出
- 4 協議

#### (1) 令和3年度学校経営計画及び令和2年度学校評価報告書について

本年度は昨年までの大きな計画・目標を踏襲するとともに、定期考査や模擬試験後の振り返りに重点を置いている。自分に足りなかったことは何か、今後は何をすべきかを自分自身で考えさせ、自分の進むべき道を明らかにし、それに向けての具体的な計画を立てる習慣を根付かせたい。そのことで今までの受動的な学習から脱却し、能動的、主体的な学習へつなげてほしいと考えている。

- 実際の振り返りシートを委員の方々に見ていただきました。学習において振り返りが必要であるのは自明のことだが、組織全体の活動として行われていることはすばらしいと高評価をいただきました。(承認)

今後は教員についても振り返りをしてもらう予定である。

#### (2) GLHSの取組について

昨年度はコロナの影響もあり、様々なコンテスト等への参加が少なかったように思われる。生徒は学習や部活動で大変忙しい日々を送っているが、できるだけ色々な取り組みを紹介して、彼らの可能性をさらに広げていきたい。

・中学校での英語の資格試験受検に関する指導について教えていただきたい。

- 受検テストの変更等、現在までの指導経緯や生徒の様子について教えていただきました。

#### (3) SSHの取組について

昨年度はコロナの影響で計画していた活動がほとんどできなかったのが実情である。こちらが参加可能であっても、受け入れ先からOKが出ないものが多かった。今年度は生徒が様々な体験活動ができるよう、色々と工夫をしながら、できる限りの機会を与えていきたい。アメリカサイエンスツアーに関しても、Web上での交流などを検討中である。

従来から探究活動の指導等において高大連携を図ってきたが、本年度は更に連携を深めていくため、市立大学との協定を結びべく、協議を重ねている。今後は地元の小中学校との連携も深めていきたい。

- 地元中学校関係の委員や市教委の委員から是非ともお願いしたいとのご意見をいただきました。部活動関係の交流も大歓迎とのことでした。

#### (4) 来年度の教科書選定について

選定資料をお渡しし、ご意見があれば事務局にご連絡くださいとお願いしました。

## (5) 今後の生野高校のあり方について

- 文武両道を教育理念とし、実践してきた本校の伝統を今後も守り続けていきたい。
- 委員の方々からは、「色々と手を広げることも時には必要だが、学校の強みをおろそかにせず、守り続けていくことはとても大切だと思う。」というご意見をいただきました。
- 府立高校でもひとり一台端末の配付が始まろうとしているが、先行している中学校での活用方法や生徒の状況について教えていただきたい。
- • 基本的に家に持ち帰らせることはしていない。教室の保管・充電用のラックに収納。
- 小テストなどは配付、回収の時間も必要なくなるので、短時間で終わることができ、その分を他の活動に当てることができる。
- ロイロノートなどのアプリを使って班学習を行うことも可能。
- 英語の読みのテストなどは授業中に行わなくても、各生徒が録画して提出することができる。何度もやり直して最高のものを提出できるので、前向きに取り組む生徒が増えている。機器を使うことで今まで学習に対して後ろ向きだった生徒も興味を示して取り組むことが多い。
- いつもタブレットを使っているので、試験勉強の際もそれが必要だと思う生徒が出てきている。
- 紙に書く力が弱まるのではと危惧している生徒もいる。

学校側から中学校での活用の状況を是非見学に行きたいと話したところ、快諾されました。

## 5 事務連絡

次回予定 11月17日(水) 15:30 ~ 17:00

### (資料)

- 1 大阪府立生野高等学校学校運営協議会実施要項と委員名簿
- 2 令和3年度学校経営計画および令和2年度学校評価報告書
- 3 令和2年度GLHSの評価審議会資料
- 4 令和3年度SSH実施計画書
- 5 令和4年度使用教科用図書選定報告書

### 第2回

○11月17日(火) 15:30~17:00

○会議室

### 次第

#### 1 校長挨拶

#### 2 協議事項

##### (1) 本年度の学校経営計画(重点目標)の進捗状況について

- 授業アンケート結果より、わかる授業はすでにできていると認識している。今後はその先へ。知識や技能が定着する工夫を重ねていきたい。
- 10/28 職員研修開催  
研修で出た意見集約と分析を経て、生徒を伸ばしていくのに必要なものの絞り込みを継続して検討中。

##### (2) グローバルリーダーズハイスクール(GLHS)事業の進捗状況について

- 進路指導関係 京大、阪大キャンパスツアーへの参加者多数あり。自己実現に向けてさらにサポートしていきたい。
- 進学実績はどうすれば上がるのか?
- 先輩のデータを元に何をどの時期にすればよいかを生徒に明示することによって自己実現までの道筋を示す必要がある。

- 教育相談体制  
本年度から教育相談委員会を毎回校長室で開催。管理職も生徒の情報をタイムリーに掴むとともに、担任が孤立しないような体制を構築していきたい。
- 進学関係で悩みを抱えている生徒が多いと聞くと、実際そうなのか？
- 実際かなり多いと思われる。支えていくのが大変な状況である。
- 学校独自の取り組みに関して  
今後、活動の目標設定において、より多くの教員の関わりを推進し、目標に対する全教員の理解を深めていきたい。
- 生徒の活動のため、先生方はよく頑張ってくれていると思う。

(3) スーパーサイエンスハイスクール（SSH）事業の進捗状況について

- 新型コロナウイルスの影響で例年のような活動は叶わないが、工夫次第で実施できるものが少しずつ増えつつある。コンクール等での受賞数も徐々に増えだし、探究活動が定着し始めたかと思われる。

(4) 第1回授業評価の結果について

- 本年度から質問項目を見直し、新しいもので実施している。第2回の結果との差異に注目していきたい。

(5) その他

○事務長より 施設・設備の整備状況

- 本校の教育支援協議会からの支援により、念願であった全HRクラスのプロジェクターを新しいものに交換できた。非常に見やすくなって皆大変感謝している。

3 事務連絡

次回予定                      2月16日（水）                      15：30 ～ 17：00

資 料

- 1 学校経営計画
- 2 R3 GLHS 評価シート
- 3 SSH事業の進捗状況について
- 4 第1回授業評価の結果
- 5 施設・設備の整備状況

第3回

○2月16日（水）15：50～17：00

次 第

第3回は委員の方々の出席が過半数に満たなかったため、書面開催へと形を変えて実施することとなった。以下、送付した書類の読後に委員から送られてきた意見を記す。

(1 校長挨拶)

## 2 協議事項

### (1) 令和3年度経営報告と令和4年度経営計画について

- ・保護者では「生徒指導への共感」、生徒では「楽しさ」が上昇しており、学校の努力の成果が表れている。
- ・自学自習時間を増やすことが課題とされているが、他校で効果的に増加させた実践例はあるのか。（令和4年度の評価指標で2年生の自学自習時間が大幅増となっていたようなので気になった。）

### (2) 学校教育自己診断結果について

- ・全体を通じて質問項目と回答分布、それぞれの詳細をもう少し知りたいと思った。
- ・すでに説明されたように、保護者の部活動への満足度の低下について、理由の分析が必要にも思う。
- ・生徒と教職員でそれぞれ低下傾向にあった「教育相談」の内容や質問項目が知りたかった。（生徒や教職員にどのように理解されているのか、受け止められているのかも含めて）
- ・教職員回答の「働き方改革」は質問内容が不明だが、やはり数値が低いのが気になる。
- ・働き方改革については、松原市の小中学校でも大きな課題であると感じている。時間外労働時間の削減については一定成果は見られたことだが、教職員の多忙化に向けた業務の削減と同時に、教職員が何に多忙と感じているかを見つめることも大事なポイントであるかと考える。多忙＝時間外労働ではないところもあるかと思う。
- ・顧問の決定から見える生野高校の部活動の今後の在り方も生徒の満足度の低下と合わせて状況の把握は必要かと考える。中学校の部活動もさまざま考え方があがるが、生野高校の「文武両道」という良さを時代の流れとともに、生徒の実態に合わせて進めていってほしい。
- ・PTA役員、学校運営協議会と関わらせていただき、先生方がどのように生徒たちのために働きかけてくださっているかを知ることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。コロナが収束し、今までのように保護者が学校行事に参加でき子どもと話題を共有できるようになったり、学校でも必要時以外はマスクを外し顔の表情を見て会話ができるようになった時、アンケート結果は少し変わるように思います。
- ・校長以下先生方の熱意を感じました。ただ働き方改革で、単純に全職員の超過勤務時間の削減を目指すのでは無く、ストレスを感じる働き方を減らす必要はありますが、熱意を持って指導に当たっておられる先生方の意欲を挫く、超過勤務削減であってはならないと思いました。本校は伝統的に熱血先生が多数おられ、そうした先生方に育てていただいた歴史があります。多様性に配慮した運営をよろしくお願いいたします。

### (3) 第2回授業アンケート結果について

- ・おおむね良好な結果と思われる。非常に好感が持てる。
- ・生徒が考える板書・教材・説明についての「適切性」と、教師の考えるものとの違いに興味があった。
- ・教科別の回答結果と、実際の学力テスト結果（点数）との相関にも興味があった。

### (4) GLHS 合同事業等に関して

- ・いずれの発表も、身近な学校生活・家庭生活での興味を発展させるもので、高校生らしく好感を持った。
- ・新型コロナ禍のなか、効果的な発表会となるよう努力された跡に敬意を表したい。

### (5) SSH 事業に関して

- ・新型コロナ禍のなか、校外の各種組織との連携に努め、多大なる労力を費やされていることがわかる。
- ・「探究Ⅱ」を中心に表彰も増えているようで、非常に好感が持てる。

(6) その他

3 事務連絡

資 料

- 1 学校経営報告 R3 学校経営計画 R4
- 2 学校教育自己診断（保護者・生徒・教員）
- 3 第2回授業アンケート結果
- 4 GLHS 合同発表会冊子 WWL 発表会冊子
- 5 SSH 成果発表会冊子